

# F-10 2G アドバンスドローカルシステム

Advanced local system



**KING** キング通信工業株式会社  
SECURITY

本社 〒158-0092 東京都世田谷区野毛2-6-6 ☎03(3705)8111  
横浜テクニカルセンター 〒225-0014 横浜市青葉区荏田西1-10-1 ☎045(972)5381

お問い合わせ先

東京営業部 ☎03(3705)8115 札幌営業所 ☎011(807)9681  
大阪支店 ☎06(6763)0081 仙台営業所 ☎022(291)0881  
福岡支店 ☎092(441)5781 名古屋営業所 ☎052(934)0381



<https://www.king-tsushin.co.jp>



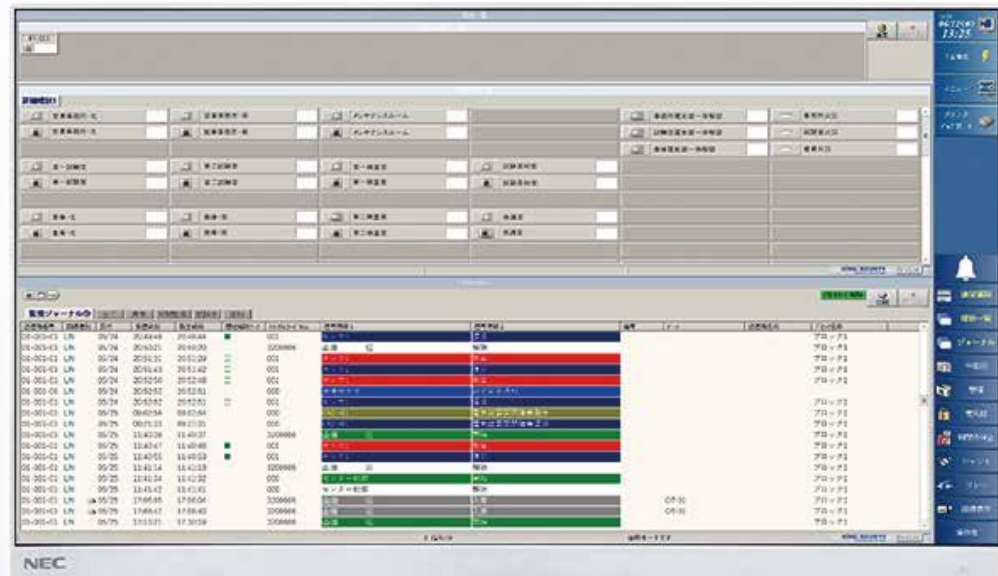
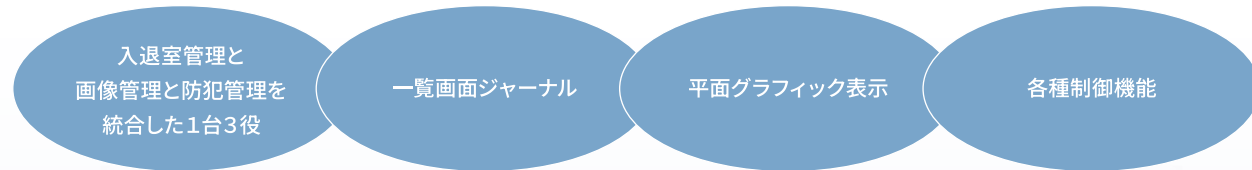
# 安心空間をサポートする F-10 2G アドバンスドローカルシステム

マイナンバー制度や個人情報保護法により、これまで以上に企業の社会的責任が求められる時代です。入退室管理と画像管理、そして防犯機能も備えたF-10 2G アドバンスドローカルシステムは、利便性とセキュリティ性を両立し、お客様の社会的責任をサポートします。さらに遠方監視機能 (F-10 2G セントラルステーションへ通報) により、異常時の警報を二重監視します。



## ローカルステーション

オフィスビルやショッピングモール、研究所や工場など大規模な施設に対し、建物全体の入退室管理と画像管理と防犯管理、そして設備制御を一元管理する監視コンピュータです。



## ローカルステーション基本機能

### 01 入退室管理

カードやタグを用いた入退室管理システム。入退室の履歴データがローカルステーションに保存されます。最大500の特定者区分(\*)まで設定可能、小規模から大規模までの入退室管理システムを構築できます。  
(※)特定者区分はP7をご参照ください。



### 02 画像管理

監視カメラを接続可能。常時録画はもとより、入退室履歴やセンサの異常に連動したイベント映像をジャーナルから閲覧することができます。また、リアルタイム映像をジャーナルや平面図より確認可能です。



### 03 防犯管理

各種防犯センサにより外部からの不法侵入を監視します。最大8000点のセンサを接続可能です。また、最大500の特定者区分(\*)まで設定可能、きめ細やかな警備システムが構築できます。  
(※)特定者区分はP7をご参照ください。



### サポート機能

#### ■ 鍵管理

警備操作カードリーダーと鍵管理ボックスを一体化。出社時の警備解除や退社時の警備開始操作と合わせて、鍵の取り出しや収納が行えます。



#### ■ 巡回管理

管理者が施設内を巡回する場合、警備ブロック毎に巡回履歴を記録します。

#### ■ 設備管理

警備状態およびスケジュールに合せて照明や空調、エレベータを制御します。また、火災発生時には電気錠を強制解除することもできますので、避難がスムーズに行えます。



### WAN対応

複数の拠点をWAN回線で接続することで、セキュリティシステムの一元管理が行えます。監視業務の効率化が図れます。

※ネットワーク管理者と打ち合わせが必要



### F-10 2G セントラルステーション

詳細な防犯情報を管理会社 (F-10 2G セントラルステーション) へ送信します。二重の監視体制を構築することができます。





# 01 入退室管理



規模に合わせたシステム導入。ユニットの組み合わせによる柔軟な設計

## 特長

### 入退室の権限を細分化

入退室の権限細分化をはじめ、入室操作はできるが警備操作はできないセキュリティグループ機能等、お客様の運用に応じたシステムが構築可能です。運用をサポートするアンチパスバック機能やルートチェック機能、ツーパーソン機能など、あらゆる運用を想定した機能を標準搭載しています。カード種別毎の入室時間帯を制限することもできます。



### セキュリティゲートとの接続

セキュリティゲートにカードリーダーや生体認証装置などを接続した入退室管理が可能です。不特定多数の通過の制限や、無人環境下での利用など、ご利用シーンに応じたゲートと認証装置の提案を行います。



### 火災などの非常時に 在館者をスムーズに退避

火災などの非常時には設定された電気錠扉を強制的に解錠します。入退室管理のみならず防災管理にもご活用いただけます。



### エレベーターの停止階を制限

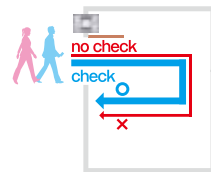
エレベーターで移動する際、カードリーダーにカードをかざすことにより、予め設定で許可された階のみのフロアボタンを押すことができます。フロアボタンの操作を制限することで不要な階への出入りを抑止します。



## 主な機能

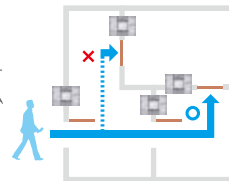
### ■ アンチパスバック

正常な入室操作を行った人のみ同一の扉や他の扉から退室可能です。共連れでの入室/退室を抑止します。



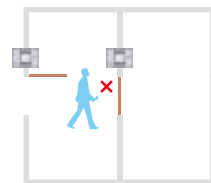
### ■ ルートチェック

特定のブロックに入室する場合、決められたルート以外からの入室を制限します。サーバールームなど重要ブロックへの入室を制限します。



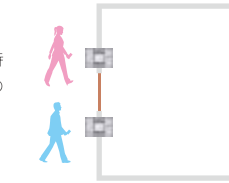
### ■ インターロック

同じグループに設置された複数の扉の同時開放を制限します。扉の同時開放を制限することにより不正入室を抑止します。



### ■ ツーパーソン

2台のオペレーションターミナルを使い、2名が同時に異なるオペレーションターミナルを操作した時のみ入室を許可します。



- 時間外停止
- 在室時間監視
- 在室者出力
- 連続解錠扉に対するオペレーションターミナルの認証
- ローカルステーションからの電気錠制御
- エレベーター不停止解除
- 火災連動

# 02 画像管理



カメラにより広範囲をカバー。入退室管理を映像でサポート。

## 特長

### ネットワークビデオレコーダ(NVR)連携

接続したNVRで常時録画を行います。また、入室操作/退室操作や不正カード操作、センサ異常など、任意に指定したイベントに連動し録画映像を確認することができます。カメラの存在により共連れなどの不正入室の抑止にもつながります。



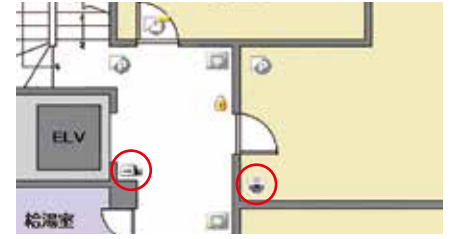
### いつでもリアルタイム映像を表示

ローカルステーションのイベントや平面図のカメラアイコンより簡単にリアルタイム映像を確認できます。また、蓄積した過去の映像も確認できます。



### 視覚的にカメラ位置を確認

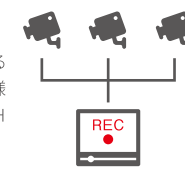
平面図にはカメラの位置をアイコンで表示、誰でも簡単に設置場所を把握できます。カメラアイコンも数種類の中からお選びいただけます。



## 主な機能

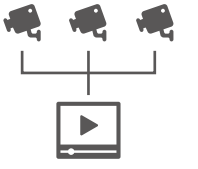
### ■ 常時録画

システムに接続しているカメラの映像を常時録画することができます。在館者に安心感を与え、お客様の運用に応じたフレーム数で録画するため不必要なHDD容量の消費を防止します。



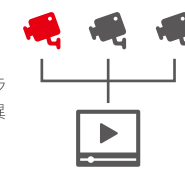
### ■ リアルタイム映像確認

システムに接続しているカメラのリアルタイム映像を確認することができます。入室/退室ジャーナルや平面図のアイコンから、簡単に映像を確認することができます。

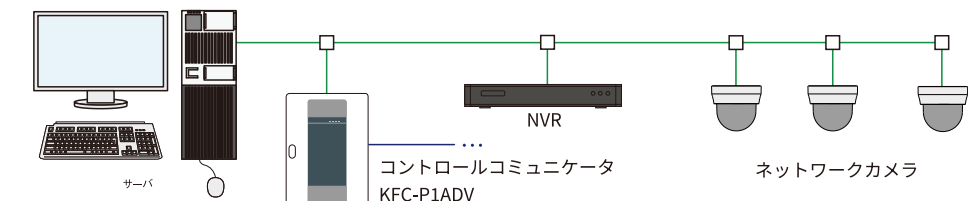


### ■ イベント再生

入室/退室をトリガーとして、あらかじめ指定したカメラの映像を一定時間再生することができます。また、センサ異常などをトリガーとして同様の映像の再生も行えます。



### システムイメージ図



# 03

## 防犯管理



入退室管理と画像管理、そして防犯管理が融合。きめ細かい防犯管理を実現。

### 特長

#### 操作をやさしくする

#### 液晶表示や音声によるガイダンス機能

液晶画面を搭載したカードリーダー。「絵」と「文字」と「音声」によるガイダンス機能で操作をやさしくサポートします。警備開始時に戸締りが不完全な場所があれば、センサ名称を表示して確認を促すことで開始ミスを削減します。



#### 用途と規模に応じた多彩なセンサ

扉の開閉を検知するマグネットスイッチや侵入者を検知する受動型赤外線検知器、ガラスの破壊音を検知するアコースティック・ガラスセンサなど多彩なセンサをラインナップ。用途と規模に応じた多彩なセンサで侵入者や異常を検知します。



#### 警備操作や侵入検知に連動した設備制御

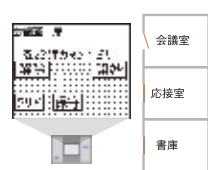
警備開始/解除操作に連動した照明や空調の制御、侵入検知時の防犯ベル鳴動など、状況に合わせて各種設備を制御します。



### 主な機能

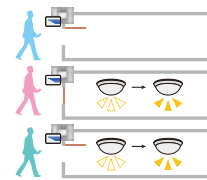
#### ■ センサチェック

警備開始時にセンサチェックを行い、開いている扉などを個別にお知らせします。「文字」と「音声」でユーザー操作をやさしくサポート。センサを正常に作動させることができ、どなたでも安心して操作が行えます。



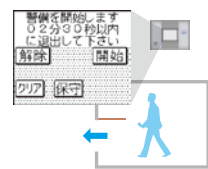
#### ■ セキュリティグループ

カードによる警備操作を制限することができます。ブロックに対し「警備操作」と「入退室操作」が行えるカード、「入退室操作」のみ行えるカードなど、重要度に応じた設定が行えます。



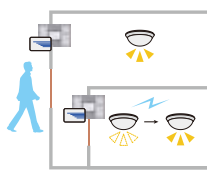
#### ■ 入室/退室ディレイ

ブロックを警備開始や解除するまでの猶予時間を設けることができます。オペレーションターミナルやオペレーションコンソールを室内に設置した場合でも安心してお使いいただけます。



#### ■ 親子ブロック

親ブロックの警備開始操作に連動し子ブロックを警備開始します。サーバールームなど重要ブロックを子ブロックとし、子ブロックの操作権限がないユーザーであっても親ブロックに連動して警備開始できることにより、重要ブロックの警備忘れを防止します。



#### ■ 暗証番号の併用

カードに暗証番号を設定することができます。暗証番号を併用することでさらにセキュリティ性を高め、カードを紛失した場合にも第三者の不正操作を抑制します。(オペレーションターミナルOT-P1/P1FMのみ)



- シヤント
- ロックアウト
- 共同部連動
- 鍵管理装置の接続
- 脅迫解除

### 機能一覧

機能	説明
アンチパスバック	正常な入室操作を行った人のみ同一の扉や他の扉から退室可能です。共連れでの入室/退室を抑制します。
ルートチェック	特定のブロックに入室する場合、決められたルート以外からの入室を制限します。サーバールームなど重要ブロックへの入室を制限します。
インターロック	同じグループに設置された複数の扉の同時開放を制限します。扉の同時開放を制限することにより不正入室を抑制します。
ツーパーソン	2台のオペレーションターミナルを使い、2名が同時に異なるオペレーションターミナルを操作した時のみ入室を許可します。
時間外停止	設定した時間外はカードリーダーの操作を受け付けません。重要ブロックへの不必要な入室を制限します。
在室時間監視	所定時間を越えて在室している場合に警報を出します。重要ブロックへの不必要な滞在を抑制します。
在室者出力	特定のブロックにおいて、在室者のあり/なしで接点出力がOFF/ONします。
連続解錠扉に関するオペレーションターミナルの認証	搬入などで常時開放状態の扉においても、オペレーションターミナルでカードを認証することができます。在室管理機能をお使いの建物でも、無理なく運用することができます。
ローカルステーションからの電気錠制御	ローカルステーションから特定の扉に対して、連続解錠や一回解錠を制御することができます。
エレベータ不停止解除	カードの所有者権限に合わせてエレベータの停止階を制限します。利用者の不要な階への出入りを抑制します。
火災連動	火災信号発生時、指定した電気錠を強制的に解錠します。入退室管理のみならず防災管理にもご活用いただくことができます。
生体認証	システムに生体認証装置を接続することで入室/退室操作、警備開始/解除操作が可能です。
NVR連携	システムにネットワークビデオレコーダ(NVR)を接続することで常時録画が可能です。
リアルタイム映像確認	システムに接続しているカメラのリアルタイム映像を確認することができます。入室/退室イベントや平面図のアイコンから、簡単に映像を確認することができます。
イベント再生	入室/退室をトリガーとして、あらかじめ設定したカメラの映像を一定時間再生することができます。また、センサ異常などをトリガーとして同様の映像の再生も行えます。
NVS連携	3種類の録画方式を選択することができます。(常時録画+イベント録画、常時録画のみ、イベント録画のみ) お客様の運用に応じ、HDD容量を効率的に活用する録画方式を選択できます。アナログカメラの接続も可能です。
センサチェック	警備開始時にセンサチェックを行い、開いている扉などの名称を個別にお知らせします。「文字」と「音声」でユーザー操作をやさしくサポート、センサを正常に作動させることができます。
入室/退室ディレイ	ブロックを警備開始や解除するまでの猶予時間を設けることができます。オペレーションターミナルやオペレーションコンソールを室内に設置した場合でも安心してお使いいただけます。
暗証番号の併用	カードに暗証番号を設定することができます。暗証番号を併用することでさらにセキュリティ性を高め、カードを紛失した場合にも第三者の不正操作を抑制します。(オペレーションターミナルOT-P1/P1FMのみ)
グループ操作	オペレーションコンソールでは複数の警備ブロックを1つのグループに登録することができます。同一テナントなど、まとめて警備操作をするときに便利です。
セキュリティグループ	カードによる警備操作を制限することができます。ブロックに対し「警備操作」と「入退室操作」が行えるカード、「入退室操作」のみ行えるカード、入室時間帯を制限するなど、重要度に応じた設定が行えます。
親子ブロック	サーバールームなど重要ブロックを子ブロックとし、子ブロックの操作権限がないユーザーであっても親ブロックに連動して警備開始できることにより、重要ブロックの警備忘れを防止します。
共用部連動	専有部の警備開始/解除に連動して、共有部の警備を自動的に開始/解除します。
脅迫解除	強盗などに警備を解除するよう脅迫された場合、ある操作をプラスすることで見た目は通常の警備解除でありながらローカルステーションには脅迫解除されたことをお知らせします。(オペレーションターミナルOT-P1/P1FMのみ)
ロックアウト	暗証番号を5回連続して間違えると、一定時間操作不能になります。カードを紛失した場合にも第三者の不正操作を抑制します。
シヤント	一時的にセンサの検知機能を停止させる機能です。1つのセンサの故障によりブロック全体が未警戒となることを防ぎます。
鍵管理装置の接続	キーカセット/キーホール/キープールの3タイプをラインナップ、またシングルキープールも接続できます。電気錠を設置しない扉には、鍵管理装置をお勧めします。
英語・中国語(繁体字)対応	英語・中国語(繁体字)に対応したオペレーションターミナルは、部分的に英語圏や中国語圏のお客様が入居している建物に最適です。
顔写真取り込み	操作者のカードやタグの情報に顔写真を取り込むことができます。
後方システム連携 (特注オプションソフトウェア)	入退室ジャーナルや警備開始解除ジャーナル等を後方システムへ転送することができます。特注オプションソフトウェアのため、事前のお打ち合わせが必要です。

#### その他



# ローカルステーション

すべての情報を一元管理。豊富な機能でお客様をサポート。



## 特長

### 大規模から中小規模まで対応可能、複数拠点も一元管理

各種機器を組み合わせることにより大規模から中小規模まで柔軟なシステム設計が可能となります。また、支社や支店など複数拠点を同一システムで一元管理できます。



### スムーズ＆安全な運用を実現するフェール設計

ローカルステーションがダウンした場合でも、建物側のシステムは独立して運用可能。電気錠の解錠や設備制御は普段通りに行えます。復旧までに発生した履歴はコントロールコミュニケーター KFC-P1ADVに2,000件まで保存可能。復旧時ローカルステーションへ送信されますので履歴が消えることもありません。



### きめ細かな管理と防犯情報の二重監視

全てのセンサ異常を個別で把握、きめ細かな管理が可能です。ローカルステーションで監視すると同時に管理会社(F-10 2G セントラルステーション)へ防犯情報を送信することも可能、管理会社では発生した異常内容をはじめ警備操作をした方の個別識別もでき、監視の二重化を実現します。



### SIMを搭載した専用のモバイルクライアントを追加

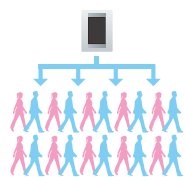
持ち運びのできるクライアントを実現します。監視の空白時間をなくし、巡回中など監視モニターの前になくても業務が可能のため、常駐警備員の業務効率化に貢献します。



## 主な機能

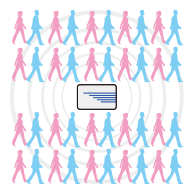
### 個人識別

最大40万人の操作者を個人識別します。コントロールコミュニケーターKFC-P1ADV1台に対し最大1万人の操作者を個別認識し、システムに対し最大40台のKFC-P1ADVを接続することができます。小規模から大規模までのシステムを構築することができます。



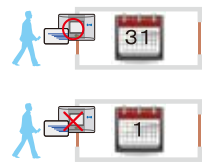
### 特定者区分

警備操作と入退室操作の権限を付与するブロックを束ね、1つのパターンとしてまとめたものを、カード毎に設定します。最大500特定者区分まで設定可能、人事異動で大量のカード権限が変更になったとしても、容易に設定を変更できます。



### カード有効期限

カードに有効期限を設定し、期限を過ぎると使用不可となります。有効期限を過ぎたカードを使用した場合、ローカルステーションで異常を表示します。



### スケジュール

設定した時間に警備や施錠を自動的に行います。また、設備の稼働/停止などにもお使い頂けます。運用面において大変便利な機能です。



### 平面図

平面図上のセンサや電気錠のアイコンから、警備操作や電気錠操作が行えます。色別にリアルタイム表示するため、直感的なユーザーインターフェイスです。



### 残留者検索

### 顔写真取り込み

### 後方システム連携(特注オプションソフトウェア)

### ジャーナル保存

## 各種ウィンドウ

### 通常運用ウィンドウ

詳細現状一覧/ジャーナルを一覧表示、画面右の各種アイコンを配置しています。通常の運用でご使用いただくウィンドウとなり、各種アイコンから警備や電気錠の制御を行います。



詳細現状一覧

ジャーナル

- 通常運用
- 現状一覧
- ジャーナル
- 平面図
- 警備
- 電気錠
- 時間外停止
- シャット
- リレー
- 画像表示

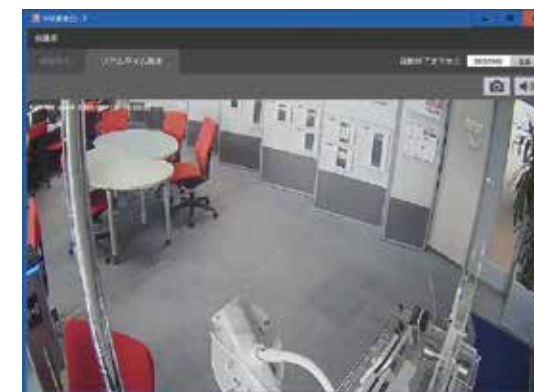
### 平面図ウィンドウ

個々のセンサや電気錠、警備状態や電気錠状態をアイコンで表示、状態の変化と共にアイコンの色も変化するので、簡単に状態把握が可能です。また、アイコンからも各種制御が行えます。



### 映像ウィンドウ

リアルタイムの映像や蓄積した過去の映像などの確認を行います。



## WAN 対応

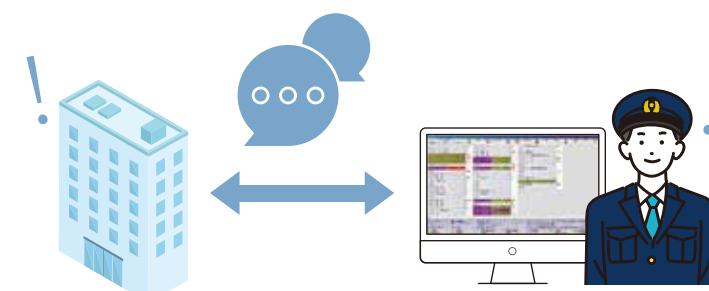
- 複数の拠点をWAN回線で接続
- 全拠点が統一システムで稼働
- 効率的な運用管理を実現

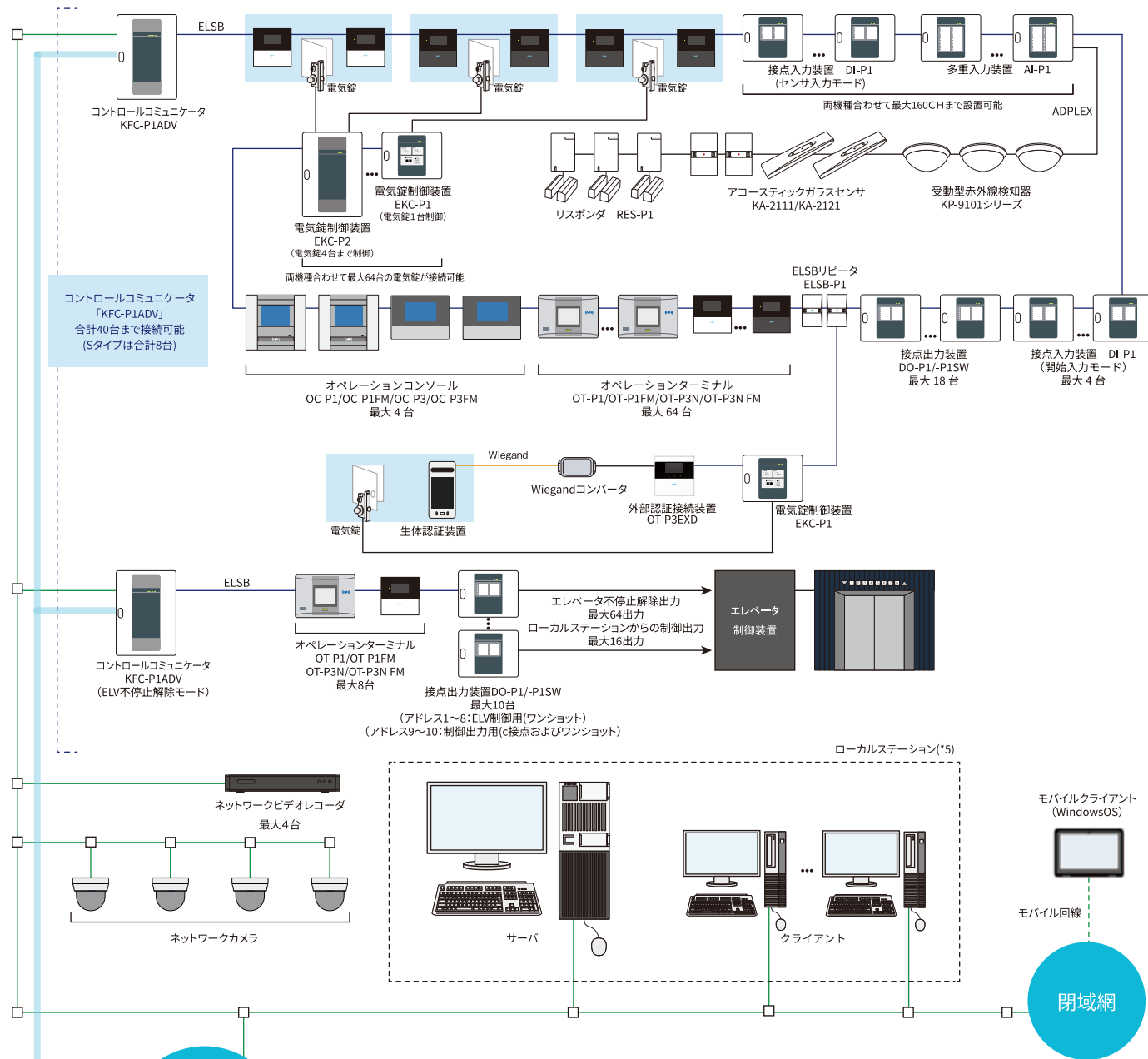
※ネットワーク管理者と打ち合わせが必要です



## F-10 2G セントラルステーション

- 詳細な防犯情報を管理会社へ送信
- 二重の監視体制を構築
- 現場サイドを的確にサポート





WAN対応  
(\*)1



F-10 2G  
セントラル  
ステーション



	Mタイプ	Sタイプ
タイプ	デスクトップ型	
クライアント接続	最大10台	×
主制御装 (KFC-P1ADV)	最大40台	最大8台
管理ゲート数 (屏数)	最大2560ゲート	最大512ゲート
カメラ接続数 (*2)	最大128台	
センサ接続数	最大8,000センサ	最大1,600センサ
平面図	最大50面	
ジャーナル保存期間 (*3)	約5年	
カード登録枚数	最大40万枚	最大8万枚
カード種別	7種類	
特定者区分 (*4)	500区分	
ELV不停止解除パターン	最大64パターン	
制御スケジュールパターン	8パターン	
プリンタ	オプション	
RAID構成	RAID1:ミラーリング	×
UPS	1KVA	500VA
搭載OS	Windows Server IoT 2019	Windows 10 IoT Enterprise 2021 LTSC

(\*1)別途ネットワークの打合せが必要 (\*2) NVR接続の場合 (\*3) 3ジャーナル/秒とした計算値 (\*4)使用可能なブロックをまとめた区分 (\*5)Sタイプはクライアント接続不可

機器一覧

**コントロールコミュニケーター KFC-P1ADV**

- ・端末側の中核装置
- ・カード登録枚数10000枚(\*6)
- ・エレベータ不停止出力機能搭載(\*7)

(\*6)在室管理機能使用時は2000枚  
(\*7)通常モードとエレベータ不停止解除モードを切替、1台の中でモード併用不可

**電気錠制御装置 EKC-P1**

- ・電気錠接続台数×1台
- ・自動ドア制御も可能
- ・EKC-P2と混在可能

**電気錠制御装置 EKC-P2**

- ・電気錠接続台数×4台
- ・自動ドア制御も可能
- ・EKC-P1と混在可能

**多重入力装置 AI-P1**

- ・センサ入力32チャンネル
- ・壁面取付方式
- ・アドブレックスセンサ専用

**接点入力装置 DI-P1**

- ・接点入力16チャンネル
- ・センサ入力モード/開始入力モード

**接点出力装置 DO-P1 / -P1SW**

- ・接点出力8チャンネル
- ・6種類の接点出力より選択
- ・代表警報/代表開始/オールセット他
- ・出力切替スイッチを搭載 (DO-P1SWのみ)

**オペレーションターミナル OT-P1 / -P1FM**

- ・1ブロック用の非接触型操作ボックス
- ・「絵」と「文字」と「音声」で操作をサポート
- ・警備開始時のセンサチェック機能

**オペレーションターミナル OT-P3N / -P3N FM**

- ・1ブロック用の非接触型操作ボックス
- ・「絵」と「文字」と「音声」で操作をサポート
- ・警備開始時のセンサチェック機能

**外部認証接続装置 OT-P3EXD WT**

- ・生体認証装置使用時の接続装置(\*8)
- ・生体認証装置から出力されるユーザーIDをF-10カード番号に変換(\*9)

(\*8)別途生体認証装置が必要  
(\*9)Wiegand接続機器の場合は別途変換装置が必要

**オペレーションコンソール OC-P1 / -P1FM**

- ・64ブロック用の非接触型操作ボックス
- ・ひと目で分かるブロックの警戒状態
- ・警備開始時のセンサチェック機能
- ・グループ操作機能

**オペレーションコンソール OC-P3 / -P3FM**

- ・20ブロック用の非接触型操作ボックス
- ・ひと目で分かるブロックの警戒状態
- ・警備開始時のセンサチェック機能
- ・グループ操作機能

**非常電源装置 KPS-P1-15 / -30**

- ・DC12V電源を安定供給
- ・内蔵電池でバックアップ
- ・出力電流1.5Aと3Aの2タイプ

**鍵管理装置 KKC / KKP / KKH-OC「」**

- ・キーカセット/キープール
- ・キーホルダーの3タイプ
- ・共用部に最適なコンパクト設計

**シングルキープールボックス KPP-01B**

- ・1個用の鍵管理ボックス
- ・こじ開け防止構造
- ・鍵束だけでなくカードなども収納可能

**ビデオサーベイランスマネージャ NVS-114T**

- ・映像を蓄積するNVR
- ・ネットワークカメラ×4台
- ・アナログカメラ×2台

**ELSBリピータ ELSB-P1**

- ・ELSB通信の配線延長
- ・分岐配線にも使用可能
- ・コンパクト設計

**アコースティック・ガラスセンサ KA-2111 / -2121**

- ・ガラスの破壊音をキャッチ
- ・スリム型と汎用型の2タイプ
- ・アドブレックスセンサ

**アコースティック・ガラスセンサ KA2020 / 2030**

- ・ガラスの破壊音をキャッチ
- ・スリム型と汎用型の2タイプ
- ・無電圧接点センサ

**受動型赤外線検知器 KP-8112**

- ・侵入者を確実にキャッチ
- ・ダブルミラーと2つのクアド素子
- ・無電圧接点、アドブレックスの2つのモードを搭載

**受動型赤外線検知器 KP-9111 / -9121 / -9131**

- ・侵入者を確実にキャッチ
- ・広域立体/長距離/スポットの3タイプ
- ・アドブレックスセンサ

**受動型赤外線検知器 KP-9110 / -9120 / -9130**

- ・侵入者を確実にキャッチ
- ・広域立体/長距離/スポットの3タイプ
- ・無電圧接点センサ

**マグネットスイッチ MS-7**

- ・薄型マグネットスイッチ
- ・4色をラインナップ
- ・無電圧接点センサ

ホワイト/ブラック/ダークブラウン/グレー

**マグネットスイッチ MS-5 / -5B**

- ・汎用型マグネットスイッチ
- ・2色をラインナップ
- ・無電圧接点センサ

ライトグレー / ブラウン

**金庫防犯検知器 KS3120 / 3130**

- ・振動と検知部の取り外しでキャッチ
- ・フラット/L型の2タイプ
- ・無電圧接点センサ

その他、各種カメラや多彩な機器をラインナップしております。